

開設の目的・概要 等

人生100年時代を迎え、がんや循環器疾患などの個人の遺伝特性と生活習慣により罹患を予測・予防できる疾患が増える中、予防医療と人間ドックのニーズが高まっている。人間ドックの受診者数は年々増加しており、一方で検査診断技術も劇的に進化し、リキッドバイオプシーや遺伝子検査など、医療健診機関を介さない疾病罹患予測も増加していくことが予想される。先端的な人間ドックについてエビデンスに基づく検査と適切なヘルスコミュニケーションにより、受診者のヘルスリテラシーを向上させることが求められている。

本講座は、既存の大学病院での外来・入院ドックに加えて全ゲノム遺伝子検査を含む先端的人間ドックサービスを構築し、種々の新規予防医学的バイオマーカーの発見、活用につなげることを目的とする。ICTを活用した継続的なフォローアップと効果的な説明方法やヘルスコミュニケーションを構築し、受診者のヘルスリテラシー向上を目指す。

下記の教育研究を予定している。

- 1) 人間ドック健診データを用いた生活習慣病に関する研究
- 2) 先進的予防医療・人間ドックの開発に関する研究（全ゲノム遺伝子関連検査を含む）
- 3) 生活習慣病とヘルスリテラシー（健康情報力）・行動変容に関する研究
- 4) 企業の健康経営と生産性、医療費、データヘルスに関する研究
- 5) 女性の健康に関する疫学研究・予防プログラムの開発

区分	番号	学位論文	全著者名,論文名,掲載誌名,掲載年; 巻(号): ページ番号	国際共同
英文原著	1		Hiroshi Fukuda, Kuniaki Seyama, Kanami Ito, Tomohiko Ai, Shuko Nojiri, Satoshi Hori, Mitsuru Wakita, Kaori Saito, Yuka Shida, Rie Nagura, Mayu Hasegawa, Chiaki Kanemoto, Mayumi Tokuhara, Katsunobu Okajima, Yukio Yoshikawa, Narimasa Katsuta, Takamasa Yamamoto, Mayumi Idei, Yuki Horiuchi, Kotoko Yamatani, Shigeki Misawa, Toshio Naito, Takashi Miida, Hiroyuki Sato, Nobutaka Hattori, Yoko Tabe & Kazuhisa Takahashi. SARS-CoV-2 seroprevalence in healthcare workers at a frontline hospital in Tokyo. Scientific Reports.,2021, 11:8380, <a href="https://doi.org/10.1038/s41598-021-87688-9">https://doi.org/10.1038/s41598-021-87688-9</a> .	
英文原著	2		Hirohide Yokokawa, Hiroshi Fukuda, Mizue Saita, Kento Goto, Tengen Kaku, Taiju Miyagami, Yuichi Takahashi, Chieko Hamada, Teruhiko Hisaoka and Toshio Naito. An association between visceral or subcutaneous fat accumulation and diabetes mellitus among Japanese subjects. Diabetology & Metabolic Syndrome., 2021. 13:44 <a href="https://doi.org/10.1186/s13098-021-00646-3">https://doi.org/10.1186/s13098-021-00646-3</a> .	
英文原著	3		Kento Goto, Hirohide Yokokawa, Hiroshi Fukuda, Mizue Saita, Chieko Hamada, Teruhiko Hisaoka, Toshio Naito. An association between subcutaneous fat mass accumulation and hypertension. Journal of General and Family Medicine., 2021, 22(4): 209-217.	
英文原著	4		Yoshinori Hayashi, Hirohide Yokokawa, Hiroshi Fukuda, Mizue Saita, Taiju Miyagami, Yuichi Takahashi, Teruhiko Hisaoka and Toshio Naito. Association between Visceral or Subcutaneous Fat Accumulation and B-Type Natriuretic Peptide among Japanese Subjects: A Cross-Sectional Study. Journal of Clinical Medicine., 2021, 10(6), 1315; <a href="https://doi.org/10.3390/jcm10061315">https://doi.org/10.3390/jcm10061315</a> .	

英文原著	5	Rikuta Hamaya, Hiroshi Fukuda, Masaki Takebayashi, Masaki Mori, Ryuji Matsushima, Ken Nakano, Kuniaki Miyake, Yoshiaki Tani, Hirohide Yokokawa. Effects of an mHealth App (Kencom) With Integrated Functions for Healthy Lifestyles on Physical Activity Levels and Cardiovascular Risk Biomarkers: Observational Study of 12,602 Users. Journal of Medical Internet Research., 2021, 23(4):e21622, doi: 10.2196/21622	
英文原著	6	Aki Okamoto, Hirohide Yokokawa, Tomoko Nagamine, Hiroshi Fukuda, Teruhiko Hisaoka, Toshio Naito. Efficacy and safety of semaglutide in glycemic control, body weight management, lipid profiles and other biomarkers among obese type 2 diabetes patients initiated or switched to semaglutide from other GLP-1 receptor agonists. Journal of Diabetes & Metabolic Disorders., 2021, DOI:10.1007/s40200-021-00899-9.	
英文原著	7	Narimasa Katsuta, Kanami Ito, Hiroshi Fukuda, Kuniaki Seyama, Satoshi Hori, Yuka Shida, Rie Nagura, Shuko Nojiri, Hiroyuki Sato. Elevated depressive symptoms among newer and younger healthcare workers in Japan during the COVID-19 pandemic. Neuropsychopharmacology Reports., 2021, DOI: 10.1002/npr2.12217.	
区分	番号	発表者名,発表タイトル(題目・演題・課題等),学会名,場所,発表年月日等	国際共同
国際学会発表	1	Rikuta Hamaya, Masaki Mori, Hiroshi Fukuda. The Effects of Kencom, an mHealth App with Integrated Functions for Healthy Lifestyles, on Physical Activity and Cardiovascular Risk Biomarkers, JCS2021(第85回日本循環器学会学術集会)/World Congress of Cardiology(WCC)(JCS together with WCC 2021) 335, オンデマンドセッション, 2021年3月27日	
区分	番号	全著者名,論文名,掲載誌名,掲載年;巻(号):ページ番号	国際共同
和文総説	1	福田洋, 職域で新型コロナウイルスに向き合う④企業の新型コロナウイルスへの対応～さんぽ会での調査・議論から, 産業医学ジャーナル, 2021; 44(1):31-35	
和文総説	2	福田洋, 企業のCOVID-19対応と新常态・下の職域ヘルスプロモーション, ヘルスプロモーション・リサーチ, 2020; 13(1):19-20(2021年6月発行)	
区分	番号	全著者名,書籍名,出版社名,出版年,ページ番号等	国際共同
和文著書	1	森晃爾総編集, 福田洋,他, 10-4特定健康診査と特定保健指導,10-8健康保持増進, 産業保健マニュアル改訂8版, 株式会社南山堂,2021, 174-179, 225-226(2021年6月1日発行)	
和文著書	2	日本プライマリ・ケア連合学会監修, 福田洋, 他, 第12章:治療と仕事の両立支援・70生活習慣病の重症化予防のためにー健診・プライマリ・ケア(治療)・職場の連携. プライマリ・ケアの理論と実践, 日本医事新報社,2021, 140-141(2021年10月1日第1版発行)	
区分	番号	全著者名,論文名,掲載誌名,掲載年;巻(号):ページ番号	国際共同
和文症例報告	1	福田洋, 2021年度データヘルス研修会報告・データヘルスの推進～企業・健保・健診機関ができること, 総合健診, 2021; 48(5): 56-59	
和文症例報告	2	金森悟, 坂本宣明, 白田千佳子, 海野賀央, 江口泰正, 山下奈々, 北島文子, 厚美直孝, 小林宏明, 高家望, 福田洋, 多職種産業保健スタッフの研究会による夏季セミナー開催報告ーコロナは世界・健康教育・ヘルスプロモーションをどう変えたのか?, 日健教誌, 2021; 29(1):79-86	
和文症例報告	3	武藤剛, 片桐諒子, 大矢めぐみ, 後藤温, 福田洋, 遠藤源樹, 横山和仁, 健診後受療行動予測モデルの開発ー健診・レセプトビッグデータにAIを適用する試みー, 産業医学ジャーナル, 2021; 44(4): 64-68	
和文症例報告	4	武藤剛, 小島健一, 山崎友丈, 遠藤源樹, 石井理奈, 福田洋, 大森由紀, 横山和仁, 元請ー下請構造(請負・業務委託)に起因する第3次産業の労働安全衛生の課題と解決へ向けた展望ーITおよび医療業における実態調査, 産業医学ジャーナル, 2021; 44(3): 90-97	
区分	番号	発表者名,発表タイトル(題目・演題・課題等),学会名,場所,発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1	福田洋, 金森悟, 楠本真理, 坂本宣明, 佐藤文彦, 田中格子, 安倉沙織, 山下奈々, 小島健一, 高家望, 多職種産業保健研究会のオンライン化～企業のCOVID19対応とその議論, 第94回日本産業衛生学会, 松本市/ライブ配信/オンデマンド, 2021年5月20日	

国内学会発表	2	田中亜希子, 永島昭司, 岡美樹, 吉川春恵, 福田洋, COVID-19の新しい生活様式による飲酒習慣の変化と肝機能への影響, 第94回日本産業衛生学会, 松本市/ライブ配信/オンデマンド, 2021年5月19日	
国内学会発表	3	伊藤佳奈美, 福田洋, 信田由佳, 名倉梨絵, 長谷川真由, 脇田満, 山本剛正, 田部陽子, 瀬山邦明, 佐藤裕之, 新型コロナウイルスに対する抗体保有状況と大学教職員の感染対策について, 第94回日本産業衛生学会, 松本市/ライブ配信/オンデマンド, 2021年5月20日	
国内学会発表	4	福田洋, 菊地敬二, 石岡弘之, 竹林正樹, ICTとナッジを活用した健康リテラシー育成事業「くうねるあるく」の概要と予備的評価, 第29回日本健康教育学会学術大会, 青森/オンライン開催, 2021年9月12日 (ラウンドテーブル)	
国内学会発表	5	前田・菜月, 稲葉敦子, 福田洋, 特定保健指導支援期間の違いによる1年後の体重・腹囲の変化, 第29回日本健康教育学会学術大会, 青森/オンライン開催, 2021年9月12日	
国内学会発表	6	伊藤佳奈美, 福田洋, 医療機関が併設している大学におけるCOVID-19対策について, 第29回日本健康教育学会学術大会, 青森/オンライン開催, 2021年9月12日	
国内学会発表	7	原田健, 福田洋, 三輪真也, 今井真美, 山下真理子, 脇神亜希子, 高谷典秀, 男性における頸動脈エコー所見と動脈硬化関連因子の検討 第四報, 第62回日本人間ドック学会学術大会, Web配信 (オンデマンド配信、一部ライブ配信), 2021年9月10日～9月24日	
国内学会発表	8	内田道子, 福田洋, 三輪真也, 脇神亜希子, 山下真理子, 志村麻衣子, 高谷典秀, 情報通信技術(ICT)を活用した特定保健指導初回面接実施状況の報告, 第62回日本人間ドック学会学術大会, Web配信 (オンデマンド配信、一部ライブ配信), 2021年9月10日～9月24日	
国内学会発表	9	福田洋, COVID-19パンデミックの職域ヘルスプロモーションへの影響と多職種産業保健スタッフの研究会の有用性, 日本ヘルスプロモーション学会第18回学術大会・総会, オンライン開催, 2021年12月5日	
区分	番号	講演者名, 講演タイトル, 学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
特別講演・招待講演	1	福田洋代表世話人, 江口泰正, 永田智久, 松葉泰昌, 伊藤佳奈美, 金森悟, 楠本真理, 坂本侑香, 白田千佳子, 高家望, 田澤美香代, 安倉沙織. 第43回健康教育・ヘルスプロモーション研究会ミニレクチャー・職域における健康教育・ヘルスプロモーションと生産性2. 第94回日本産業衛生学会, Zoomによるオンライン開催, 2021年5月20日 (木)	
特別講演・招待講演	2	福田洋基調講演. 第44回健康教育・ヘルスプロモーション研究会特別セミナー・職域の健康教育と教材・メディア. 日本産業衛生学会健康教育・ヘルスプロモーション研究会, Zoomによるオンライン開催, 2021年8月20日 (金)	
特別講演・招待講演	3	福田洋, 土肥誠太郎, 野波善郎, 廣瀬光彦座長, 特別企画3・産業保健における健診機関に期待される役割・データヘルス時代における産業医学と健診医学の連携, 第62回日本人間ドック学会学術大会, Web配信 (オンデマンド配信、一部ライブ配信), 2021年9月10日 (金)～9月24日 (金)	
区分	番号	研究者名, 活動の名称 (執筆、出演、受賞等), 執筆や出演の媒体 (賞の主催者等), 年月日等	国際共同
その他 (広報活動を含む)	1	福田洋, 一般社団法人日本健康教育学会 常任理事 (再任)	
その他 (広報活動を含む)	2	福田洋, 日本ヘルスプロモーション学会 常任理事 (再任)	
その他 (広報活動を含む)	3	福田洋, 一般社団法人日本総合健診医学会 審議員 (再任)	
その他 (広報活動を含む)	4	福田洋, 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所 評議員 (再任)	
その他 (広報活動を含む)	5	福田洋, 2021年度データヘルス研修会・データヘルスの推進～企業・健保・健診機関ができること. 一般社団法人日本総合健診医学会, 2021年7月6日～7月20日動画配信	
その他 (広報活動を含む)	6	福田洋, 2021年第3回人間ドック健診専門医研修会 (第59回人間ドック健診認定医・専門医研修会)・行動変容・ヘルスリテラシー向上につながる医療面接. 公益社団法人日本人間ドック学会, 2021年11月16日～11月30日動画配信	

その他 (広報活動を含む)	7	福田洋. ステイホームと健康維持の両立. Lion Science Journal特別号: 21-22, ライオン株式会社, 2021年8月発行/Hiroshi Fukuda. Professional Opinion・Staying Healthy while Staying Home・. Lion Science Journal Special Edition 英語版: 21-22, ライオン株式会社, 2021年12月発行	
その他 (広報活動を含む)	8	福田洋. 健康セミナー・新型コロナの最新状況と女性の健康. 横河ソリューションサービス株式会社, Zoomによるオンライン講演 (東京), 2021年1月18日	
その他 (広報活動を含む)	9	福田洋. 保健指導検討会・新型コロナの最新状況とリモートワークの健康課題. 花王株式会社, Microsoft Teamsによるオンライン講演 (東京), 2021年1月21日	
その他 (広報活動を含む)	10	福田洋. 令和2年度勤労者支援事業部・研究教育事業部合同研修会・企業の新型コロナ対応とヘルスリテラシーを高める健康教育. 公益社団法人熊本県栄養士会勤労者支援事業部, Zoomによるオンライン講演 (熊本), 2021年1月30日	
その他 (広報活動を含む)	11	福田洋. B&I全体栄養士研修会・新型コロナの最新情報及びウィズコロナの職場の健康管理. 株式会社グリーンハウス, Microsoft Teams によるオンライン配信 (東京), 2021年2月9日	
その他 (広報活動を含む)	12	福田洋. Withコロナ時代の生活習慣病管理を考える・在宅勤務の健康影響と生活習慣病管理～企業の新型コロナ対応とコロナ下でのヘルスプロモーション～. 第一三共株式会社, ZOOMウェビナー (東京), 2021年3月3日 (水)	
その他 (広報活動を含む)	13	福田洋. ヘルスプロモーションの世界の潮流と組織のヘルスリテラシー向上をめざして. 三井業際研究所「0歳からの健康・未病ビジネス研究委員会」, ZOOMによるオンライン講演 (東京), 2021年3月19日 (金)	
その他 (広報活動を含む)	14	福田洋. 第1回くうねるあるく+ふせぐ・新型コロナの最新状況と在宅勤務の健康影響. 株式会社バリューHR, 2021年4月28日収録 (東京), 2021年5月配信 (動画コンテンツ収録・配信)	
その他 (広報活動を含む)	15	福田洋. 第一回役員講習会 & 保健師・看護師等連絡協議会・新型コロナの最新動向と健康情報～ウィズコロナの職場の健康支援を考える. 健康保険組合連合会京都連合会, Zoomによるオンライン講演 (京都), 2021年6月16日	
その他 (広報活動を含む)	16	福田洋. コロナ第3弾・健康セミナー・社員のwellbeing向上でコロナ時代を生き抜く. 横河ソリューションサービス株式会社, WebExによるオンライン講演 (東京), 2021年7月15日	
その他 (広報活動を含む)	17	福田洋. 保健指導セミナー・保健指導に役立つ 新型コロナの最新情報と健康影響～行動変容の極意 (ナッジとヘルスリテラシー) . 株式会社ベネフィット・ワン, Zoomによるオンライン講演 / 9月1日～1ヶ月間youtube限定公開 (東京), 2021年8月28日 (土)	
その他 (広報活動を含む)	18	福田洋. 第2回くうねるあるく+ふせぐ・新型コロナの最新状況と今考えるべき生活習慣病の予防. 株式会社バリューHR, 2021年9月8日収録 (東京), 2021年10月配信 (動画コンテンツ収録・配信)	
その他 (広報活動を含む)	19	福田洋. ヘルスアップセミナー・職域ヘルスプロモーション～医科歯科連携の重要性と新型コロナ・在宅勤務の健康影響～, 埼玉産業保健総合支援センター, Zoom Webinarによるオンライン講演 (埼玉), 2021年10月13日 (水)	
その他 (広報活動を含む)	20	福田洋. ワーク・ライフ・バランス・セミナー・新型コロナの最新情報とwithコロナの健康職場の作り方, 練馬区, Zoomによるオンライン講演 (東京), 2021年11月12日 (金)	
その他 (広報活動を含む)	21	福田洋. 次世代ヘルスケアプロジェクト2021・ウィズコロナ時代の生活習慣病予防と健康経営・ヘルスリテラシー, 一般社団法人日本能率協会, Zoomによるオンライン講演 (東京), 2021年11月26日 (金)	
その他 (広報活動を含む)	22	福田洋. 新型コロナの最新情報とWithコロナの健康管理, 古川商工会議所, Google Meetによるオンライン講演 (宮城県大崎市), 2021年12月17日 (金)	